第2回「みんながアスリート!」通信

令和５年１２月２０日(水)　宮崎県障がい者スポーツ協会

第２回「みんながアスリート!」を、１１月１８日(土)と１２月９日(土)、体験競技の種目を分けて県内各地で開催しました。１１月は陸上競技体験を延岡しろやま支援学校グラウンド、ボッチャ競技体験を清武せいりゅう支援学校、バスケットボールとバレーボール競技体験をサン・アビリティーズ都城で行いました。初冬の強い北風が吹く日でしたが、参加者は元気に競技体験に取り組んでいました。そして１２月は、フライングディスク競技体験をひなた県総合運動公園木の花ドーム、ソフトボール競技体験を清武の日向夏ドーム、サッカー競技体験を日向市のサンドーム日向で行いました。残念ながら体調が整わず欠席する人もいましたが、参加者は、比較的暖かいドームの中で自分の力を精一杯発揮して競技を楽しんでいました。

それぞれの競技体験で、専門委員の先生方や他の参加者と交流しながら、たくさんの笑顔が見られた体験会でした。

「みんながアスリート!」での競技体験は、体を動かすことの心地よさ感じてもらいながら参加者相互の交流を通して、大人になってもスポーツに親しんでいく意欲を高めることを目的の一つとしています。また、４年後の令和９年には、宮崎県で全国障害者スポーツ大会も開催されます。「みんながアスリート!」に参加した仲間が、何らかの競技で県代表としてこの大会に参加して活躍するかもしれません。スポーツで自分の夢を実現することも素敵なことです。

本年度最後の第３回「みんながアスリート!」は。2月２４日(土)と3月２日(土)に今回と同じように体験競技の種目を分けて延岡市や日南市でも開催を予定しています。友達と誘い合っていろいろな競技を体験してみましょう。

この事業の実施にあたり、御協力いただいた関係各位、特別支援学校長会の皆様に心からお礼申し上げます。